

内容 ~ 1.はじめに 2.工事の進捗状況
3.市道浅谷線の通学路が変更になります



写真:10月17日に遺跡説明会を実施いたしました。当日はあいにくの天候にもかかわらず大勢の方に参加していただきました。写真は、八束穂地区のモリ下遺跡の状況です。

1.はじめに

中日本高速道路株式会社豊川工事事務所新城東工事区の工事長、藤岡でございます。

早いもので、年末の時期となりました。今年は、皆様のご協力により用地買収も全体面積の98%まで進捗し、工事も設楽原PA予定地の盛土工事の着手や橋脚も立ち上がり、高速道路のルートが徐々にわかるようになって来ました。来年からは、本格的な土運搬を開始する予定でございます。工事にあたっては、皆様の安全を第一に進めてまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

それでは、「新東名 新城東地区 NEWS」をお届けいたします。

2. 工事の進捗状況

牛倉地区:

大宮川橋、大宮川の河川工事、県道工事を実施しています。

写真は、大宮川橋の施工状況です。橋脚の姿がみえてきました。



大宮地区: 石座(いわくら)神社遺跡の埋蔵文化財調査を実施しています。

大宮・須長地区: 名高田高架橋の橋脚部分をつくっています。



富永地区: 11月より、設楽原PAの盛土工事に着手しました。



八束穂地区: 文化財(モリ下遺跡)の調査が終了いたしました。

浅谷・八束穂地区: 新東名工事中に迂回していただく通学路が完成いたしました。詳しくは下記をご覧ください。

3. 市道浅谷線の通学路が変更になります

現在、新東名の工事用進入路として市道浅谷線の拡幅工事を実施しています。その中で新東名の工事中の迂回路として、東郷東小学校の通学路を12月より変更しました(右図を参照してください)。

また、拡幅工事期間中、市道浅谷線は車の通り抜けができませんので迂回をお願いいたします。



新しい通学路(八束穂地区)

